

5 自転車駐車場整備のあり方

本章では、新たに計画に組み込む自転車駐車場整備について、現状の整備状況における課題や将来の方向性について示します。

(1) 国立駅周辺市営自転車駐車場の現況

国立市の自転車駐車空間の不足している東地域や、そのことを受け暫定的に設置している大学通り無料自転車駐車場について記します。また、各市営自転車駐車場の定期利用者における居住地の集計に基づき、大学通り無料自転車駐車場を閉鎖等した場合の自転車駐車需要吸収の可否に関する分析について記載します。

5 自転車駐車場整備のあり方

(1) の掲載イメージ

(1) 国立駅周辺市営自転車駐車場の現況

国立駅周辺の有料市営自転車駐車場については、国立駅の西側に位置しています。国立駅の東側には、有料市営自転車駐車場の設置されておらず、民間自転車駐車場の設置も少ないことから、東地域に住む駅利用者にとっては、自転車駐車空間が不足しています。このことから、大学通りの東西に無料自転車駐車場を設置していますが、設置場所の特性上自転車ラックの導入は行えず、自転車駐車マナーや不要な自転車の放置、景観への影響が問題となっています。

国立駅周辺の有料市営自転車駐車場の利用状況としては、駅北側すぐに国分寺市が位置することから、市外在住者の定期利用が多くなっています。また、コンパクトな市域であるため、東西に隣接する立川市、府中市在住の利用者も多い状況です。

表 5-1 国立駅南第 1 自転車駐車場における定期利用者の分類（居住地）
令和 7 年 12 月 1 日時点

利用者数順	居住地	契約者数
1	国立市西	612
2	国分寺市	327
3	国立市北	181
4	国立市中	141
5	立川市	104
6	その他市外	90
7	国立市富士見台	68
8	国立市東	31
9	府中市	24
10	国立市谷保	7
11	国立市青柳	6
12	国立市泉	1
	合計	1592

(2) 国立駅周辺市営自転車駐車場の課題

東地域の自転車駐車需要に対する駐車空間の確保の必要性や、大学通り無料自転車駐車場の将来的な方向性について示します。

(2) の掲載イメージ

(2) 国立駅周辺市営自転車駐車場の課題

国立駅周辺の課題としては、東地域の自転車駐車需要に対する駐車空間の確保です。東地域在住の国立駅利用者にとって、定期利用が可能な最寄りの有料市営自転車駐車場は国立駅南第2自転車駐車場です。このことから、国立駅南第2自転車駐車場は東地域在住の利用者が多くなっていますが、特に東2丁目、3丁目、4丁目に住む方にとっては、大学通り無料自転車駐車場が最も利用しやすい自転車駐車空間となり、多くの方が国立駅南第2自転車駐車場ではなく、大学通り無料自転車駐車場を選択していることが想定されます。

大学通り無料自転車駐車場は、東西に設置されている自転車駐車空間を合わせると約1,300台の自転車が駐車可能となっており、利用率も高い自転車駐車場です。しかしながら、そのすべてが東地域在住者による利用というわけではなく、無料という性質上、本来その他の有料市営自転車駐車場を利用できる方が、駐車している状況も見込まれます。

現状、東地域に同規模の自転車が駐車できる用地はなく、大学通り無料自転車駐車場の完全な閉鎖は、放置自転車の増加に繋がることも予想されるため、利用者の動向を確認しながらそのあり方を検討する必要があります。

図5-1 東地域と国立駅周辺市営自転車駐車場の位置関係

